

# iSTOXX MUTB 積極投資企業200

9月2016年



# インデックスのねらい

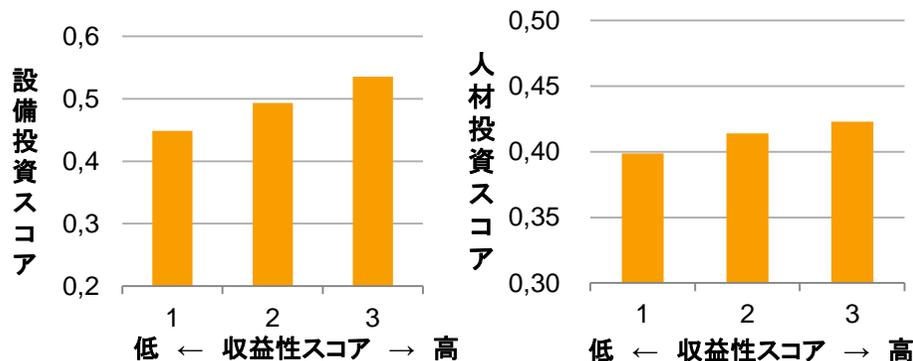
成長の好循環を作り出すには、設備・人材への継続的な投資が重要

## 概要

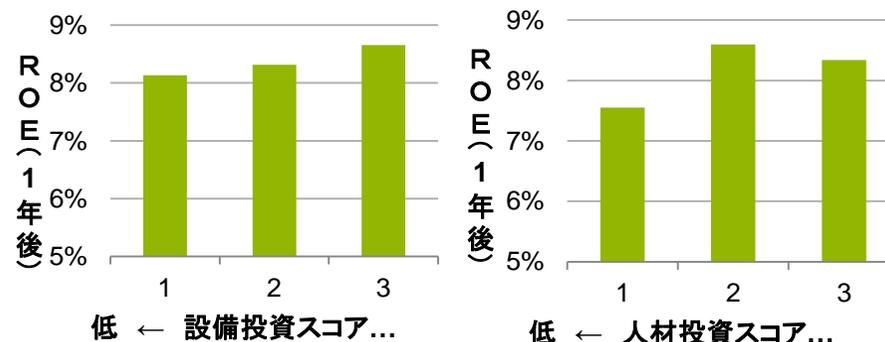
- » 継続的に投資を続けるには、その原資となる利益やキャッシュフローを安定的に産み出す事が必要。
- » 高収益(高ROE)を継続しかつ設備・人材投資に積極的な企業を組入れ。



## 収益性が高い企業は設備・人材投資に積極的



## 積極的な投資により更なる成長を実現



# 収益性スコア

企業の収益性を評価する際に、ROEの「水準」だけではなく、「継続性」も重要になります

## ROE水準

» 企業の収益性

## 財務健全性

» 景気に左右されない財務基盤

## キャッシュフロー 収益性

» 資産を有効活用し安定したキャッシュフロー  
収益を獲得する力

## 利益安定性

» 安定して収益を上げている実績



» 継続性3項目

» ROE水準と継続性  
3項目からなる独自  
スコアで継続的に高  
収益を上げる企業  
を評価します。

# 設備投資スコア

3項目からなる独自スコアで、設備投資(研究開発費含む)に積極的な企業を評価します

## 設備投資の 変化

» 設備投資の増加トレンド

---

## 超過設備投資

» 投資のサイクルなどを考慮したトレンド

---

## 研究開発の 変化

» 研究開発費用の増加トレンド

---

# 人材投資スコア

5項目からなる独自スコアで、人材投資に積極的な企業を評価します

## 給与の変化

» 給与水準の増加トレンド

## 従業員数の変化

» 従業員数の増加トレンド

## スキル・モチベーション向上

» 社員の能力開発・スキル向上に積極的  
(国内外留学制度、資格取得支援制度、ストックオプション制度など)

## 社員が働きやすい環境づくり

» 社員が働きやすい制度の整備に積極的  
(有休取得、時短・フレックスタイム制度など)

## 女性の活躍推進

» 女性の活躍支援・推進に積極的  
(管理職比率、出産・育児支援制度など)

# インデックス構築プロセス

東証上場銘柄

» 約2,500銘柄(2016年3月時点)

スクリーニング(STOXX社基準)

» 時価総額、流動性

STOXX JAPAN 600 ex REIT

スクリーニング  
(除外条件)

» 信用リスク、流動性  
» 整理銘柄、監理銘柄  
» 収益性スコア  
» 設備投資スコア、人材投資スコア

合成スコア  
によるスコアリング

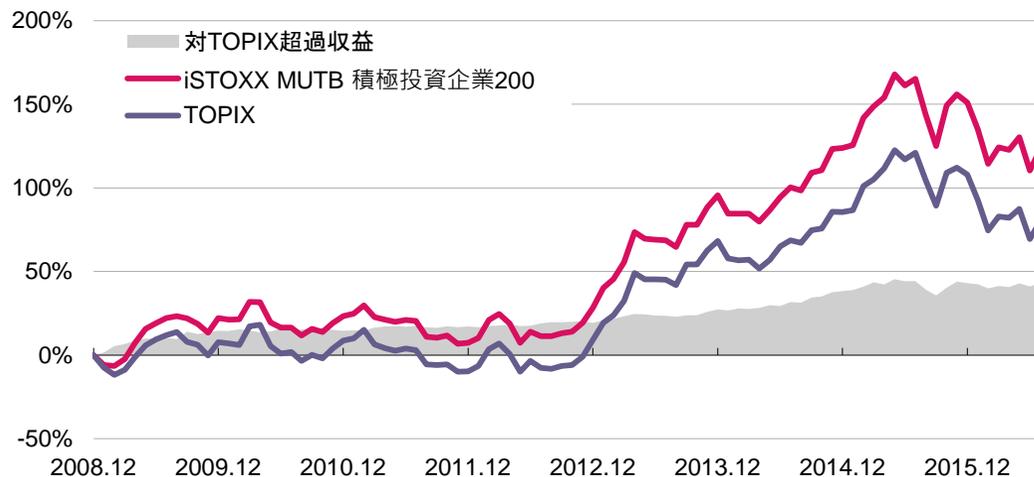
» (収益性スコア、設備投資スコア、人材投資スコア)

iSTOXX MUTB Japan  
積極投資企業200インデックス

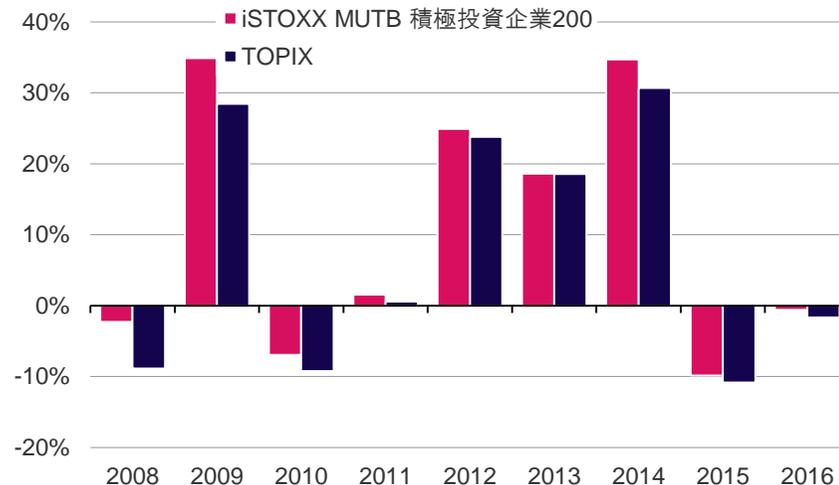
» ※時価総額で加重(組入れ上限2%)

# iSTOXX MUTB 積極投資企業200の特徴・優位性 パフォーマンス

## 累積リターンおよび対TOPIX超過リターン推移 (2009/1～2016/7)



## 年度別リターン (2008～2016年度)



\* 2008年度は、2009年1月～2009年3月のデータ  
 \*\* 2016年度は 2016年4月～2016年7月のデータ

	リターン (年率、%)	リスク (年率、%)	シャープ レシオ
iSTOXX MUTB 積極投資企業200	11.1%	16.7%	0.67
TOPIX	8.1%	18.4%	0.44

\*データ期間: 2009/1～2016/7

- » TOPIXに比べ、運用効率(シャープレシオ)が高い傾向
- » TOPIXを安定的にアウトパフォーム

# 免責事項

MUTB、STOXX、Deutsche Börse Groupおよびそのライセンサー、リサーチ・パートナーまたはデータ・プロバイダーは、インデックス・データの適時性、連続性、正確性、完全性、最新性、市場性、質、または特定目的の適合性について、明示的または黙示的な保証または表明を一切行いません。MUTB、STOXX、Deutsche Börse Groupおよびそのライセンサー、リサーチ・パートナーまたはデータ・プロバイダーは、指数の発表を通じて、またはそれらに関連して、投資アドバイスを提供していません。特に銘柄をインデックスに組み込む際や、インデックス銘柄を加重する際、またはインデックスから銘柄を除外する際に、MUTB、STOXX、Deutsche Börse Groupまたはそのライセンサー、リサーチ・パートナーまたはデータ・プロバイダーの当該企業の実績に関する意見を反映させていません。STOXX®指数、DAX®指数またはSTOXXがサポートしているその他の指数は、いかなる点でもMUTB、STOXX、Deutsche Börse Groupまたはそのライセンサー、リサーチ・パートナーまたはデータ・プロバイダーが出資、保証、販売、宣伝しているものではありません。

## STOXXについて

STOXX Ltd.は、定評あるトップランクのインデックス・スペシャリストで、欧州で開始されました。1998年にEURO STOXX 50®インデックスなど、最初のSTOXX®インデックスを設定して、中立性と独立性に基づく同社独特のサクセス・ストーリーが開始されました。それ以来、STOXXは常に市場開発の最前線に立ち、その革新的なインデックス・ポートフォリオを継続的に拡張してきました。現在STOXXは、全ての資産クラスに渡って、グローバルに運用されています。

STOXXのインデックスは、世界最大規模の金融商品設定会社、株主や投資家の皆様、資産運用会社など、500社以上にライセンスされています。STOXXのインデックスは、上場ファンド(ETF)、先物、オプション、仕組み商品などの金融商品の原インデックスとしてだけでなく、リスクやパフォーマンスの計測にも活用されています。更に、STOXX Ltd.は、DAX®のインデックスのマーケティング・エージェントでもあります。